

特定非営利活動法人ぐらす・かわさき 第5期中期計画 2016—2018

1. 「ぐらす・かわさき」の目的

NPO 法人「ぐらす・かわさき」は定款第3条で活動の目的を以下のように掲げている。

- ・ 誰もが暮らしやすい地域社会をつくるために、地域の人々が日々の暮らしの中で気がついた問題を持ち寄り、語り合い、経験や情報を共有する場をつくる。
- ・ 市民が有用な情報を入手し、読み解く力をつけ、自らが問題解決の手法を獲得し、主体的に問題を解決していくことをめざし、その活動を応援する。

この目的を実現するために「今後3年間に何を重点的な活動にするのか」を明らかにしたものが中期計画である。

2. 期間

第5期中期計画の実施期間は2016年4月～2019年3月とする。

3. 中期目標

(A) 「ぐらす・かわさき」らしい、持続可能な地域の居場所・活動拠点をつくりあげる

地域のひとたちの情報を持ち寄る場、出会いの場として、地域の居場所・活動拠点の機能を持続可能な形でつくりあげる。その場を維持していくための経営ノウハウを身につけ、居場所につどう人たちにとって、その場所があってよかったと思えるような場所を展開する。

(B) コミュニティビジネス支援のノウハウを拡充し、様々な中間支援組織との連携を推進する

常設のコミュニティビジネスインキュベーション施設として、相談対応を中心に、様々な中間支援組織と連携し企画を実施し、また他の実施する企画をサポートする。

(C) 子育てしやすい社会に向け、子どもをめぐる地域の繋がりへの促進に寄与する

子育てしやすい地域社会にしていくため、子どもをめぐる大人のネットワークの強化を図る。地域のお母さんたちとともに、地域の子育ての課題を解決することを地域住民自らが主体的に取り組むための場を運営し、子育てのことを共に話せる関係性づくりを推進する。

4. 事業計画

(1) 「メサ・グランデ」の地域活動支援センター機能を確立する

コミュニティカフェとして5年目に突入する「メサ・グランデ」は、地域の人が地元の野菜の購入や、食を通じた交流ができる環境をさらに整備する。また、2016年度から新規に、障害があっても無くても社会とつながれる「ぐらす・かわさき」らしい、また「メサ・グランデ」らしい「居場所」としての機能を川崎市の補助を受け、地域活動支援センター事業として追加する。それらが相乗的に効果を上げるように運営を確立する。

(2) 遊友ひろばの将来像を模索する

ぐらす・かわさきのルーツとしての「遊友ひろば」は、ボランティアによる持続可能な運営体制を充実させる。ただし今後、区画整理の進展に伴い、移転して継続できるよう利用者と共に検討し、理事会で決断する。閉鎖や、事業を整理する場合は、利用者のフォローを行う。

(3) ぐらす・かわさきらしい、コミュニティビジネスの中間支援実績を積み上げる

「メサ・グランデ」におけるインキュベーション機能も活用して、たまり場・コミュニティカフェ開設や、空店舗・空き家活用、子ども食堂の開設等に関する支援のノウハウ等を確立し、提供する。

また、他の中間支援組織とのネットワークを強化し、協働運営により互いの得意分野を活かし合い相乗効果をだし、実績をあげていく。

(4) 地域子育て支援センター「おおと」の運営を安定させる

地域の「子育て支援拠点」として、2012年から川崎市の委託を受けてきた中原区大戸子ども文化センター内の「地域子育て支援センター」事業については、2016年より新体制で地域のお母さんたちとともに実施することになったので、運営ノウハウを確立し、安定させる。これは地域住民の起業サポートという位置づけで、CB支援の一つとして、自立の方向を目指していく。

(5) 川崎市教育委員会「地域の寺子屋事業」(柘形中)の運営を軌道に乗せる

2016年より新規で川崎市の委託を受け、子どもたちが主体的に学び合うための仲間づくり・姿勢づくりをコンセプトに、地域の大人や大学生などがサポートする仕組みを構築する。(4)と同様、CB支援の一つとして自立の方向を目指していく。

(6) その他の活動

ぐらす・かわさきのミッションに合致する事業を積極的に提案する。その上でぐらす・かわさきがやるべき事業については受託をめざす。

	(1) メサ	(2) ひろば	(3) CB	(4) おおと	(5) 柘形	(6) その他
(A) 居場所	☆	☆	◎	○	○	○
(B) 中間支援	◎	○	☆	◎	◎	○
(C) 子育て支援	○	◎	○	☆	☆	○

各計画事業は、A・B・Cの目標に対応するものとする。(☆：最重要 ◎：重要 ○：意識する)

※但し、中期目標・事業計画は事業の進捗状況如何で、途中変更の可能性はある。
上記中期計画を実施するための、人材の養成、実施体制を整える。